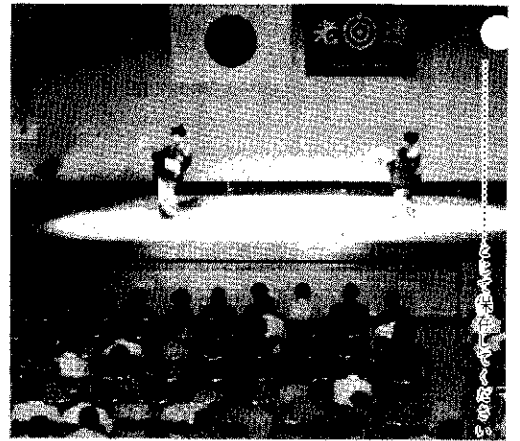
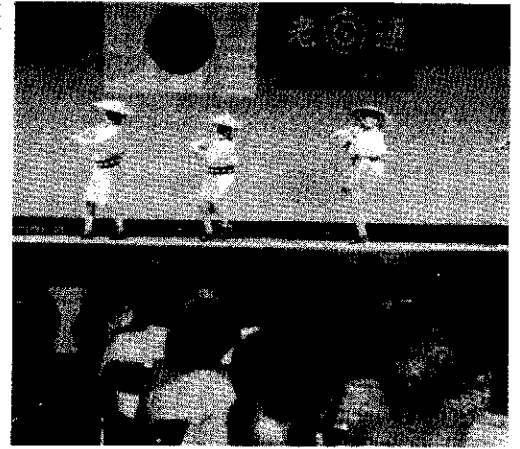
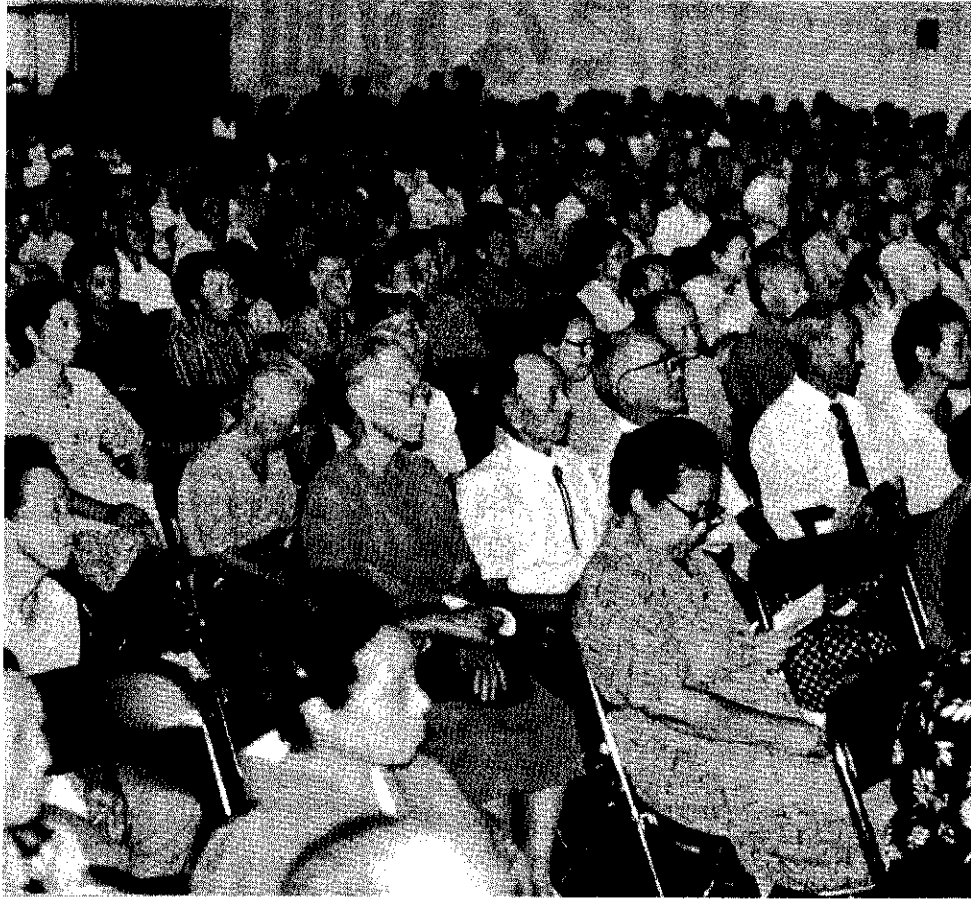




1,100人の老人が集う 市老連創立20周年式典・金婚夫婦祝い(73組)

国鉄信濃川発電再開発計画

覚書に調印…新たな局面へ



覚書に調印する諸里市長と江本国鉄信濃川工事局長
(立ち合いに、左から須藤県議、白川衆議院議員、金子副知事、高鳥衆議院議員)

国鉄信濃川発電再開発計画に関する覚書

十日町市と日本国有鉄道との間において、信濃川水力発電再開発計画に関し新潟県立合いの上で次の通り覚書を交換する。

1. 十日町市が信濃川の中里村宮中地点で、毎秒1.827 m³の暫定水利権を確保することについて、国鉄はこれの優先権を認め、これに協力する。
2. 宮中地点での取水施設および十日町地点までの導水施設は、国鉄の施設を利用する。
3. 国鉄施設から分水し、十日町市内の特定地点までの送水については新十日町大橋(仮称)に添架することとし、その送水施設については国鉄が負担することとする。
4. 新十日町大橋(仮称)の建設に関し、国鉄は共同事業者として応分の負担をする。
5. 国鉄は、水路隧道工事に関連して発生が予想される問題については、十日町市並びに関係住民と協議のうえ、事前調査を充分行い、必要な対策を講ずるとともに、工事施行中に生じる問題についてもすべて国鉄の責任において、これを解決する。
6. 国鉄は、建設省と協議のうえ、宮中地点から下流の信濃川維持流量の増大(現維持流量の3倍程度)を図る。
7. 十日町市は、上記条件を前提にして、国鉄の信濃川水力発電再開発計画に同意する。
8. 以上7項目について、両者は誠意をもって実現に当たるものとする。なお詳細項目については、別途協議するものとする。

新潟県は、この覚書の交換についてこれに立合い確認した。

抜本的対策に確かな見通し

当市の現在の絶対的な水不足の現状を背景に、将来的にも都市機能を維持するための抜本的対策——①特別重要水源山地整備事業の導入②地域生活防災ダ

ム③信濃川水利権の確保④信濃川維持流量の保証という四項目を主張して来たところですが、この水資源確保について「公共事業を採択していただくことを

含め、抜本的対策が達成できるという確信と見通しがたつに至った。」(市長)ことにより、発電所再開発計画に合意することになりました。慢性的な水不足に苦しむ当市にとって水資源の確保は、大きな意義があるものといえます。ただ、これに至るまでの経緯について、市長は「全てを公開できず水面下のものとなったのは、国鉄と市の

昭和五十五年八月に、この再開発計画構想が提示されて以来現実に対応する水需要の増大と計画に進行する姿勢には、かつてないむずかしさがありました。そして国の予算の概算要求の問題からスケジューリング的に八月三十一日には信濃川工事局と覚書を調印し、新しい展開の中でいろんな問題が山積みしていることも事実です。

発電所工事が今後具体的に進む中でいろいろな問題をはじめ今回の合意に具体的条件となった特別重要水源山地整備事業、地域生活防災ダム、仮称新十日町大橋、清津ダムといったそれぞれの具体的事業について、市全体としてとらえた時、市民の皆さんに不利益や犠牲を強いる結果に絶対ならないようにすることを第一順位と考えています。

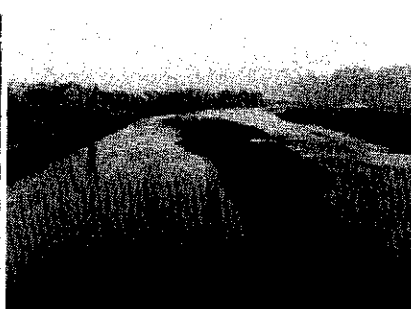
国鉄信濃川発電再開発計画に関する覚書の調印が、八月三十一日市役所で行われました。市側からは、市長、助役、国鉄信濃川工事局からは局長、次長が出席。立合い人として金子副知事、高鳥・白川両代議士、須藤県議、斎木議長、樋口水資源対策特別委員長などが出席し、市と国鉄が覚書に署名捺印し、続いて金子副知事が確認の署名捺印をしました。

協議で事が進むのなら逐一公開交渉もあったが、水資源確保という問題は、農水省、建設省、県、国鉄とその交渉相手が多岐にわたり、全てをクリアするためには、やむを得ず水面下の協議にせざるを得なかった。市民の皆様に対しては、これまでの経過を明らかにしながら忌憚なく卒直に自分の考えを述べ、今後とも理解を深める努力をする。」(調印後の記者会見から)

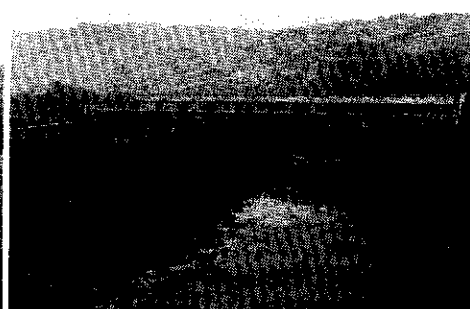
今後市民の不利益にならない施策を



▲十日町市議会現地視察(%)撮影



▲信濃川十日町橋付近(%)撮影



▲宮中ダム(%)撮影

65年に発電開始予定

国鉄信濃川工事局長 江本 佑橘

五月以来誠心誠意努力した結果ようやく合意点に達し喜んでゐる。今のむずかしい時だけに皆さんの理解を得ながらやっっていくことと国鉄としても譲れることは譲ってゆく……その姿勢が大切であると考えている。今後は、水利権に関する同意書(三十八)をとり来年三月までに建設省に水利権の申請をし、六十五年の発電開始を目標にしている。毎秒一・八二七の暫定水利権については、市の水事情を国鉄が理解したということでは、本当は容易な量ではないが、維持流量は、河川管理者(建設省)と一緒に検討していくことになる。

事業採択に鋭意努力する

新潟県副知事 金子 清

県としては側面的に協力してきたが、十日町市と国鉄との間で水資源確保の約束が出来たことを喜んでゐる。十日町市が要望している林野庁の特別重要水源地地整備事業と建設省の地域生活防災ダムについては、要請を受けて、出来るだけ早く実現するよう鋭意努力し、推進をしていきたい。

◆◆◆これまでの主な経過◆◆◆

- ◆五十五年八月……国鉄信濃川発電所再開発計画の構想を提示
- ◆五十五年八月……十日町市、計画中止要請(進める場合は地元協議前提)
- ◆五十五年十月……信濃川工事局長より文書回答(環境影響調査等必要な調査を行うなど)
- ◆五十六年五月……ボーリング調査の要請来る
- ◆五十六年六月……定例市議会全員協議会で経過説明
- ◆五十六年十月……環境影響調査のボーリング調査による地質調査について国鉄再要請
- ◆五十六年十月……ボーリング三条件を付して承諾
- ◆五十七年十月……国鉄発電促進期成同盟会発足(小千谷市、川西町、川口町)陳情活動を開始する
- ◆五十七年十月……十日町市の方針と態度は不変、確認文書発送(国鉄、建設省、運輸省、県、関係市町村、国会議員、県議)
- ◆五十八年七月……田中元首相小千谷で国鉄発電所建設推進を強調
- ◆五十八年八月……北陸地建、妙見堰の五十九年度の子算概算要求報道される
- ◆五十八年九月……抜本的対策なくば取水容認せずの要請状を発送(国鉄、運輸省、建設省、協力要請:国会議員、県、大蔵省)
- ◆五十八年九月……市長、県知事、総務部長に協力要請
- ◆五十八年九月……信濃川工事局長来市(更に影響調査を行う)
- ◆五十八年九月……建設省信濃川工事事務所長 妙見堰について来市説明
- ◆五十八年九月……市議会に水資源対策特別委員会を設置
- ◆五十九年五月……国鉄、再開発計画を運輸省に認可申請
- ◆五十九年五月……十日町市長記者会見(協議のテーブルにくくことを受け入れる。抜本的対策の決着が大前提)
- ◆五十九年六月……市長、抜本的対策の具体的対策を市議会で説明
- ◆五十九年八月……国鉄、十日町市議会でも工事計画説明
- ◆五十九年八月……国鉄十日町地区水文調査概要結果報告
- ◆五十九年八月……市議会全員協議会、調査結果と覚書案検討

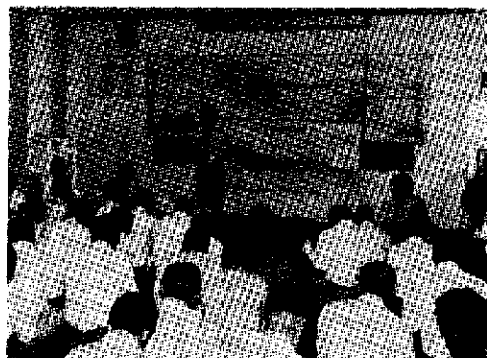
市議会 覚書案 全員協議会で検討



市議会は全員協議会で、国鉄が調査した「十日町地区水文調査概要報告書」と市の提示した覚書案を検討し、新たな局面へ動き出しました。

地元説明会を実施

(8/24 吉田地区)
(8/25 姿地区)



▲%の吉田地区での地元説明会

8月24日と25日の両日、吉田地区と姿地区の地域住民に対する再開発計画の説明会が開催されました。市と国鉄信濃川工事局の説明のあと、質疑応答に入り、今後の体制、水文調査、覚書案、今までの発電所工事のツメ跡問題、維持流量、水利権問題などについて討議が行われました。

一方、25日午前には、農業用水の水利権をもつ団体、個人に対する説明会も行われました。

第3セクター

北越急行(株)創立



沿線地域振興の願いを託し

北越北線の経営を行う、第三セクター「北越急行株式会社」の創立総会が、八月二十七日、新潟市のホテル、イタリア軒で開かれ、沿線住民の悲願であった地域振興の願いを託し、会社が設立されました。

国鉄財政悪化のありを受けて、国鉄再建法により進めよう率五十七・六%を見ながら工事

創立総会には、当市からは諸里市長・丸山商工会議所会頭・吉沢織物組合理事長が、株主として出席しました。

席上、君知事は「北越急行は

が中止されていた北越北線も、経営母体が出来たことにより、今年度中の工事再開をめざして、大きな前進を見ることになりました。

今後、地方鉄道業の免許を取得するための申請業務と、工事再開のための認可申請を行い、五年後には一番列車を走らせることを目標に、工事が進められる見通しとなりました。

北越北線の経営と、沿線地域の振興のために設立された。開業までに数年はかかるが、この間に地域開発に力を入れ、北越急行の経営基盤を確立することが今後の重要な課題だ。関係者一同が協力して早期完成に向って努力したい」とあいさつ。

この後、会社の定款の承認・役員を選任を行い、社長には君知事が就任、諸里市長は副社長として会社の経営に参画することになりました。

去る三月、諸里市長を先頭に沿線十七市町村が一丸となって第三セクター設立準備会を組織して以来六ヶ月、準備会に県の参加を得て、会社の設立にこぎつけました。

会社の資本金は、三億円、その内新潟県が一億四、一〇〇万円、十日町市は三、一〇〇万円、十日町商工会議所が一〇〇万円、織物組合が五〇万円の出資をしています。

県や市町村などの出資が全体の八十%を占めており、役員も知事、副知事をはじめ沿線の市町村長など、まさに自治体主導の会社ということになり、県民の鉄道、地域住民の鉄道という考えを強く打ち出しています。

会社の事務所は、当面県庁の中に置かれ、これから地方鉄道業の営業免許の申請、工事施行認可申請の仕事にのりかかり、認可を受けて工事再開となります。

残工事費が約四〇〇億円かかる予定ですが、電化も検討されています。工事は鉄建公団が行い、完成後は会社が施設の無償貸与を受け経営をします。今後工事予算の獲得に全力を傾注し、五年後には開通したい、としています。

なお、この間に地域の産業・観光開発に力を入れ、沿線地域の英知を集結して、マイ・レーン開業に向けて総力をあげて取り組まなければなりません。

誘客できる観光地に



山浦善徳さん
(十日町市長・46歳)

シリーズ
No.6

30

構内に展示し、また8巻の映写なども予定しているという。

昭和三十三年入社後、車掌、スジャ(運転ダイヤを組む人のこと)を経て、今年十日町駅長に就任。長野鉄道管理局管内の駅長としては、六番目の若さである。

「新線の開通が地元や沿線地域にもたらす効果は絶大なものがあります。それに取り組む人たちの熱意はすばらしい。(北越急行に対し)私としては心から敬意を表し、成功を祈ります。もちろん協力は惜しみません。」

十日町市の将来に対し、提言をお願いした。

「街中を歩いて気づくのは、土日曜日でも、地元以外の人にはあまりお目にかかれませんか。観光地が少ないということなのでしょう。例えば菅平を有名にしたのはラグビーというように、十日町市にこれあり、そんなものがほしいですね。」

三人のお子さんの父親。今はやりの単身赴任である。



夏休み・母と子の飯山線の旅(十日町駅)

TV放映—TNN(テレビ新潟)—

『走れ 北越北線』

◆9月16日(日) 夜10時30分～11時

北越北線の早期開通をめざして「北越急行線」が設立されました。

沿線17市町村の地域振興を担った鉄道です。——県は、地元市町村は、そして住民は、何をしなければならないか。番組を通して考え、話し合ってみましょう。



『巨匠たちの世界』に堪能

～日本画40点
洋画26点～

博物館開館5周年と市制施行30周年の記念特別展「巨匠たちの世界」が、9月1日から5日まで博物館で開催されました。

横山大観、東郷青児

をはじめとした文化勲章、芸術院賞などを受章した日本を代表する明治・大正・昭和の大家の作品66点(日本画40点、洋画26点)が展示。

日頃、鑑賞することのできない名作の数々ということで、5日間で4,800人が来館。思う存分巨匠たちの世界に酔いしれました。

『諏訪大祭、まつりだ!!
ワッショイ』

『十日町小唄、深き誓句。800人の大民踊流し。趣向をこらした明石万灯。いろいろな出し物の俄。その周囲には多くの観衆の輪。』

今年からは、駅通り
に露店市——ラムネ、金魚すくい……子どもたちにとって楽しいものばかり。

夜空を彩る花火の乱舞。

いたるところの町内では、元気な掛け声の子どもみこしの行列。

『ワッショイ、ワッショイ』町内をリレーされる勇壮な八角みこし。

25日から27日の3日間。だれしもが、思い思いに諏訪まつりを楽しみました。



雪国のおすの百年をきり拓く

84雪技術

雪害対策技術展と実演
雪害とニューメディア
大型・小型除雪機械展示
雪害を克服する鉄道展
雪害自動車展
雪害フェア
……など



10.24・28
●克雪利雪技術全国博覧会
10.25・26
●全国雪シンポジウム

共催 新潟県 十日町市 新潟日報社

共催 新潟県 十日町市 新潟日報社

◆克雪利雪技術全国博覧会

- 全国から雪に関する技術について40以上の技術が参加
- 大型・小型除雪機械の展示、雪に強い自動車展示に150台の機械大集合!!
- 克雪とニューメディアコーナーは、全国各地で開催されるこの種のイベントが多くあるも、雪と結びつけたものは、これが初めてのもの。

◆克雪フェア

市民の夕べ、観光物産、雪とファッション、スキー用品展示販売、ちびっ子広場など「雪の楽しさ」を企画中。

◆全国雪シンポジウム…全国各地から600名が参加。

経営者に求められる人間的魅力

■市制施行30周年記念講演会から■

去る九月三日、十日町青年会
議所と十日町市共催による市制
施行三十周年記念講演会が開催
され、クロス10大ホールを約八
〇〇人の聴衆がうずめしました。

築される年になるのではない。
ヨーロッパも技術革新に対して
前向きに変わってきている。そ
して、目を向けるべきは、欧米
には個々人の素質を伸ばす教育
の基盤があることである。

小林陽太郎氏を招き「変革の時
代に期待される経営者像」と題
して、国際経済情勢、情報産業
の方向性、求められる経営者像
についてつぎのような講演があ
りました。

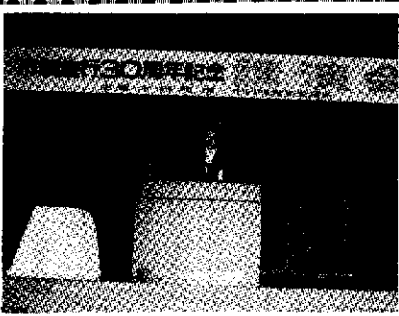
日本は欧米の技術を加工する
ことを発展の大きな基盤として
きた。しかし、客観的な世界情
勢がそれを許さなくなってきた
。日本において新技術を開発
(未知のものを基地とする発想)
していくにあたっては、個性を
伸ばす教育への変革が必要では
ないか。

日米諮問委員会のメンバーな
どとして、海外との接触の中で
感じることは、アメリカが長い
谷間の時代を経て、急速にその
力を回復し活性化の時代に入っ
ていることである。注目すべき
は、つぎの大統領選挙が行われ
る一九八八年で、物質的な裏付
けが完了し、精神的な理念が構

複写機・ファクシミリ・ワー
プロ・パソコンなどが企業に入
り込んできたが、若者を対象と
した機器開発に終始しているの
ではないか。今後高齢化社会が
急速に進むが、企業における年
齢構成を考慮し、高齢者の利用
にも対応できる技術の提供を考
えていかなければならない。

さらに、変革の時代の経営者
に求められることは、①先見性、
②判断力、③決断力であるが、
これを支える要因として人間的
な魅力が重要な部分を占める。

①③までを用いても、企業
に働く人の協力を得なければ新
しい道は開けず、最終的には人
間的魅力につくるのでないか。



十日町市総合計画

見直し作業に着手

市では、産業田園文化都市を
目指した総合計画を策定してい
ます。すでに策定から五カ年が
経過し、この間、社会的・経済
的にも、市をとりまく環境は、
めまぐるしく変化してきました。

とりわけ基幹産業である織物
産業は、長期にわたる構造不況
から脱却しきれず、市民生活を
はじめ、市の財政や人口の伸び
悩みなど、影響を及ぼしていま
す。

また、水資源をどのようにし
て確保していくか。雪に対する
対策、高速交通体系への連絡道
路。北越北線の工事再開の目途
がたつたことによる駅周辺の都
市計画をどのようにしていくか。

企業誘致が進み産業構造も変化
してきており、地場産業の振興
策も含め、経済基盤をどのよう
に確立するか。また、高齢化社
会に向かつての対応策など、早
急に取り組まなければならない
幾多の問題が山積しています。

このような状況から、総合計
画の見直しを行い、住みよい活
気ある町づくりをし、さらに一
層の発展を図ってゆきたいとし
て、すでに七月には各地区を回
り、広聴会で市民のみなさんか
ら町づくりに対する多くの提案

を受けました。

これらを、計画に反映させ
て行きますが、どのように見直
すかを審議する委員に、次のみ
なさんを九月一日付で委嘱しま
した。

総合計画審議会委員

- 齊木正義 (市議会議長)
- 小宮山達男 (市議会副議長)
- 遠田金市 (総務文教委員長)
- 小林辰雄 (建設企業委員長)
- 竹内 真 (社会経済委員長)
- 林 正 (教育委員)
- 丸山 滋 (農業委員)
- 樋口貫一 (市農協組合長)
- 吉沢慎一 (織物組合理事長)
- 佐藤栄作 (商工会議所専務理事)
- 蕪木謙蔵 (商店街振興組合連合
会副理事長)
- 水野寛男 (織物組合長)
- 大島清松 (地区労働組合評議会
副議長)
- 丸山良典 (青年会議所理事長)
- 藤田つね子 (婦人会連絡協議会
会長)
- 滝沢章次 (体育協会副会長)
- 飯塚茂夫 (農業青年)
- 田村有孝子 (コモ市派遣使節団員)
- 金沢恭子 (水沢商工会職員)
- 大熊ミチ子 (中条地区婦人会長)

老人の活力を生かそう

～豊かな老後はみんなの手で～



「高齢化社会」が叫ばれて久しくなりました。十日
町市においても、六十五歳以上の人は全人口の十二・
八％に達し、全国、全県平均を上まわっています。

これからの、高齢化はさらに進んでいくものと予想
されます。それにとってもなつて、老人問題も新しい局面
を迎えつつあります。

従来は老人問題といえば貧困、疾病、孤独といった
福祉の側面が中心でした。それが今、収入もあり、健

康で、家族もいる老人の生きがいや、どう高めるかが
最も重要な課題となっています。

老人問題に対しては、国や県や市でも真剣に取り組
んでいるところですが、この課題は、老人自身の努力
や、若い世代の協力なしでは解決できません。

敬老の日を機会に、若い人も年寄りも、楽しく暮らし
ていける社会にしていくなために何をしたらよいのか、
みんなで考えましょう。

長寿者番付 (昭和59年9月1日現在) 十日町市

西			東		
横綱 (田中町本通り) 羽島 民蔵 100歳	前頭13 (南) 雲 上村 興作 93歳	前頭29 (長) 里 風間ヘルノ 91歳	横綱 (北鑑坂第2) 吉澤 トメ 100歳	前頭13 (伊達第1) 宮澤 トラ 93歳	前頭29 (馬場第3) 金澤 ツメ 91歳
大関 (四日町第3) 玉田 徳治 99歳	14 (岩) 野 村山 カヨ 93歳	30 (新座第4) 榎 藤 91歳	大関 (中) 岡田 ツガ 99歳	14 (上新田第2) 大淵 ナツ 93歳	30 (新座第4) 榎 藤 91歳
関脇 (川治内後) 徳永青太郎 97歳	15 (昭和町4) 関口 トシ 93歳	31 (本町6の2) 小林 民治 90歳	関脇 (瀧) 田村 キミ 98歳	15 (樽) 沢 春日 興作 93歳	31 (新) 水 橋本 セイ 91歳
小結 (水) 山口 サタ 96歳	16 (小泉第3) 数藤 コメ 93歳	32 (栄) 町 大熊 キタ 90歳	小結 (下条本町) 井川由太郎 97歳	16 (二) 子 山田 ソメ 93歳	32 (池) 沢 佐藤 ヨイ 90歳
前頭1 (西寺) 大島 サダ 96歳	17 (新座第2) 榎 福太郎 92歳	33 (太田島第2) 金澤 清政 90歳	前頭1 (寿町1) 川田 シゲ 96歳	17 (土市第1) 高橋 峰平 93歳	33 (高田町5) 関口 能平 90歳
2 (原) 水落 キタ 96歳	18 (伊達第2) 宮澤 ハル 92歳	34 (小泉第1) 酒井 ヨシ 90歳	2 (伊達第4) 市村 トヨ 95歳	18 (細) 尾 保坂 クニ 92歳	34 (伊達第3) 市村 ミカ 90歳
3 (梅) 沢 富内 キヤ 95歳	19 (新) 水 橋本 モト 92歳	35 (上) 原 福原 正吉 90歳	3 (田中町本通り) 根津 ミヤ 95歳	19 (土市第1) 上村 鹿蔵 92歳	35 (大黒沢第2) 柳 シマ 90歳
4 (中条菅沼) 水落 ムメ 95歳	20 (小泉第3) 数藤 コメ 93歳	36 (中) 手 高橋 ミネ 90歳	4 (北鑑坂第3) 吉澤 ヤス 95歳	20 (川治中町) 玉村 トク 92歳	36 (伊達第3) 市村 ミカ 90歳
5 (伊達第4) 村山 ノブ 94歳	21 (新座第2) 榎 福太郎 92歳	37 (城之古第1) 江村 キヲ 90歳	5 (千歳) 関口 ヨキ 94歳	21 (高田町2) 小宮山ハナ 92歳	37 (川治下町第3) 遠田サキジ 90歳
6 (北新田第1) 高野 希太郎 94歳	22 (高田町2) 小宮山藤吉 92歳	38 (山本町2) 村山 イマ 90歳	6 (北新田第1) 高野 希太郎 94歳	22 (高田町2) 小宮山藤吉 92歳	38 (山本町2) 村山 イマ 90歳
7 (水沢第1) 高野 モト 94歳	23 (駅通) 関口 あき 91歳	39 (幸) 町 小林 民治 90歳	7 (水沢第1) 高野 モト 94歳	23 (駅通) 関口 あき 91歳	39 (幸) 町 小林 民治 90歳
8 (下) 田村 トウ 94歳	24 (稲) 丸山 イサ 91歳	40 (美雪町2) 佐野 ハナ 90歳	8 (下) 田村 トウ 94歳	24 (稲) 丸山 イサ 91歳	40 (美雪町2) 佐野 ハナ 90歳
9 (春日町2) 丸山 茂雄 94歳	25 (魚之田川) 桑原 太助 91歳	41 (学校町1) 中野 民五郎 90歳	9 (春日町2) 丸山 茂雄 94歳	25 (魚之田川) 桑原 太助 91歳	41 (学校町1) 中野 民五郎 90歳
10 (伊達第2) 村山 イセ 94歳	26 (南新田町3) 桑原 太助 91歳	42 (中条八幡) 小宮山サキ 90歳	10 (伊達第2) 村山 イセ 94歳	26 (南新田町3) 桑原 太助 91歳	42 (中条八幡) 小宮山サキ 90歳
11 (本町3) 近藤 タツ 93歳	27 (本町6の1) 大島 サク 91歳	43 (樽) 沢 春日角三郎 90歳	11 (本町3) 近藤 タツ 93歳	27 (本町6の1) 大島 サク 91歳	43 (樽) 沢 春日角三郎 90歳
12 (五軒新田) 阿部 カ子 93歳	28 (水) 口 長谷川シウ 91歳	44 (長) 里 風間 トキ 90歳	12 (五軒新田) 阿部 カ子 93歳	28 (水) 口 長谷川シウ 91歳	44 (長) 里 風間 トキ 90歳

下水道事業受益者負担金

説明会のお知らせ

来年度より下水道第二期計画
区域（川治川から田川の間に、
国鉄飯山線の西側約一四三ha）
の下水道事業受益者負担金の賦
課を予定しています。
これは負担の公平をはかり、
下水道事業を推進するために、

下水道の計画画されている区域の
受益者（土地所有者等）の方に、
土地一㎡当たり四五〇円の負担
をお願いするものです。
次の日程で説明会を開催しま
すので、区域内に土地を所有し
ている方の出席をお願いします。

説明会日程

期日	会場名	参集区域
9月18日(火)	天理教中魚沼分教会	高田町3丁目東、高田町3丁目南
	西部会館	稲荷町3丁目本通り
	西部会館	丸山町、稲荷町3丁目南
9月19日(水)	天理教中魚沼分教会	春日町1丁目、高田町3丁目西
	西部会館	稲荷町3丁目北、稲荷町西
9月20日(木)	共栄会館	高山2、高山3
	島公民館	島
9月21日(金)	保健センター	美雪町1・2丁目、美雪町3丁目 河内町
9月25日(火)	共栄会館	高山4、高田町4丁目
	西部会館	千代田町、稲荷町4丁目
	西部会館	西本町1丁目、西本町2丁目
9月26日(水)	共栄会館	高田町5丁目、高田町6丁目
	西部会館	八幡田町、下川原町
9月27日(木)	共栄会館	春日町2丁目
	高山保育所	錦町1丁目、錦町2丁目
9月28日(金)	保健センター	春日町3丁目、桜木町

◎各会場とも時間は、午後7時から9時です。

◎当日都合のつかないかたは、最寄りの会場においでください。

全国下水道促進デー事業

小学生の一日下水処理センター職員を実施

市では、九月十日の
全国下水道促進デーに
あわせて、九月を下水
道促進月間として、十
五日に行う「小学生の
一日下水処理センター
職員」をメインに、各
事業を実施します。
下水処理センターの
一般開放や下水道相談
コーナーの設置も計画
していますので、この
機会にぜひおいでくだ
さい。

清潔な環境は、私た
ち市民の誇りです。
文化都市づくりのためにも、下
水道を利用した快適な生活をお
すすめします。

消火器の悪質セールスにご用心を!!

最近、消火器の不良販売業者
にだまされて、高値で消火器を
買わされたという事例が頻発し
ています。

あなたも消防職員や消防団員
であるかのようなふるまいや、
一般家庭にも消火器の設置・点
検の義務があるかのような口上
に、留守番をしているお年寄り
や婦人をねらってやってきます。
被害にあわないよう日頃から
十分に注意をしてください。

△被害防止チェックポイント△
(一) 一般家庭であっても消火器
を設置し点検することが望まし
いですが、消防法による義務付
けはありません。



不動産フェアにどうぞ

●日時 9月15・16日 午前10時～午後5時
●会場 十日町地域地場産業振興センター（クロス10）
●主催 新潟県宅地建物取引業協会十日町支部

—優良物件の展示—
身近な優良物件を展示し、物件の説明や相談、希望物件を紹介する。

—不動産取引の法律相談—
不動産取引について、わからないこと、困っていることなどの相談に応ずる。

●先着60人の方に記念品贈呈。

財十日町地域地場産業振興センター
女子販売職員（準職員）募集

●募集人員 女子販売職員（準職員）2人（高卒以上で18歳～26歳まで）（未婚）
●勤務条件 ○勤務時間 午前8時30分～5時30分
○休日 日・祭日分として月5回。他に年末年始、有給休暇
○給与 規程により優遇 ○社会保険 健康保険、厚生年金
保険、雇用保険など適用 ○通勤手当 規程により支給
●申し込み・問い合わせ
※クロス10 振興事業部（担当 田村・松井） ☎57-2323
※十日町職業安定所 ☎57-2407
●申し込み締め切り 9月20日(木)

9月の交通安全キャンペーン

～お年寄りを交通事故から守りましょう～
敬老交通安全週間（9/14～20）

～交通安全を語ろう～
秋の全国交通安全運動（9/21～30）

8月中の交通事故発生状況（ ）58年

市町村名	件数	死者	負傷者
十日町市	11 (14)	0 (1)	13 (16)
川西町	2 (3)	0 (0)	2 (3)
津南町	4 (1)	0 (0)	6 (1)
中里村	3 (2)	0 (0)	3 (2)
累 計	100 (123)	2 (4)	132 (152)

市制施行30周年記念

第18回

市民スポーツ大会

10月10日

申し込み締切
9月21日(金)

・電話申し込みは受け付けません。

部門	会場・時間	対象	内容・その他	申込先
駅伝競走	コース：男子…十高グラウンド→小林工芸前→円通寺→中条中入口→村昭石油前→よし本食堂→十高グラウンド 女子…十高グラウンド→小林工芸前→中条中入口→村昭石油前→よし本食堂→十高グラウンド 集合 十高グラウンド(12:30開会式 13:30スタート)	・地域チーム ・職域チーム ・学生チーム(高校以上) ・女子チーム	・1チーム(男子 正員6名 補員2名 女子 正員5名 補員1名) ・保険料等 1チーム 1,500円 ・参加チーム打合せ 9/18(土) 市民体育館にて	市民体育館
体操	十高東体育館(8:30～)	・中学・高校 一般の各男女	・学年別個人戦種目別選手権(中学) ・個人戦種目別選手権(高校・一般)	体操協会
野球	チャンピオン大会 信濃川運動公園野球場(8:30～)	38年度公式大会の優勝チーム		
小学生大会	青少年野外スポーツセンター(8:30～)	市内小学生	・1校1チーム(クラブ名で参加)選手15名以内、監督1名・5年生以下の部もあり	市民体育館
バスケットボール	十中・南中・川中体育館(8:30～) 集合(開会式) 南中(8:00～)	一般男女	・1チーム15名以内(監督・コーチを含む) ・参加チーム打合せ 9/19(土) 市役所1F男子休養室にて	市民体育館または尾身晴夫(市役所保健衛生課)
卓球	市民体育館(9:00～)	市内在住・在勤の人	・中学1年(男・女)・中学2年(男・女)・一般(中3以上の男・女) ・シニア(35歳以上の男子)・ママさん(30歳以上の女子)	市体育課
軟式野球	信濃川運動公園テニスコート(9:00～)	同上	・一般男子(含高校生) A・B ・一般女子(含高校生) A・B ・婦人の部 A・B・雨天順延 9/19	宇都宮正人(穂荷町2-57-8862)
テニス(硬式)	卓球コート(南中・北中) 十高テニスコート(女 9:00受付8:00)	同上	・シングルス男・女(高校生を含む) ・壮年男子シングルス(45歳以上) ・ボール代等 1名 500円・雨天順延 9/19	市民体育館
バレーボール	十高西体育館(8:30～)	市内在住・在勤の既婚男女	・男女混合9人制 ・1チーム17名以内(監督・コーチを含む) 常時6名以上が女子であること・背中にゼッケン	保坂 正行(市役所建設課)
柔道	武道館(9:00～)	市内小・中・高生と一般	・小学生(低・中・高学年の部)・中学生(学年別) ・女子(軽量・重量の部)・一般(初段以下・2級以上)・全個人戦	武道館にて月・水・金の練習日午後7時に受付
少年剣道大会	西小体育館(9:00～)	市内小・中学生	・個人戦(トーナメント) ・小学生(低・高学年の部)・中学生(男・女の部)	武道館にて月・金の練習日に受付
空手	武道館(8:30～)	・小中学生団体戦 兼団体は3名以内とし、高校生は自由 ・高校型個人戦 ・小学生(低・高学年の部) 型個人戦		西野事務事務所(田川町3-57-8339)
相撲小学生新人大会	東小相撲場(9:30～)	市内小学生	・団体戦(学校対抗・3～5年) ・個人戦(3～5年) 兼小由決行	市体育課
サイクリング	魚沼スカイライン(8:00～) 集合 市役所前(7:30)	40kmほど縦走できる人	・保険料等 500円 ・雨天順延 9/19	市民体育館または清野山利夫(錦町1-57-4860)

＜10月7日開催のもの＞

バドミントン	市民体育館(8:30～)	市内在住・在勤の人	・シングルスA・B(男・女) ・ダブルスA・B(男・女)	市民体育館または尾身晴夫(江道57-2775)
--------	--------------	-----------	---------------------------------	-------------------------

たいいく・スポーツコーナー

広げよう…市民の中にスポーツの輪を
高めよう…みんなの手で友愛の輪を

▶市体育課 ☎57-3111 ☎326

▶市民体育館 ☎57-5208

第32回新潟県青年大会(成績)

(陸上競技)

●1,500m 男子 1位 太田篤宣(トキワ塗装)

●3種競技男子 3位 福崎勝幸(市役所)

(卓球)

●団体戦 1位 十日町市

監督/南雲和幸(市役所)

選手/市村幸一(消防署)、尾身 豊(十日町駅)、高橋君子(労働金庫)、小海由起子(滝匠)、根津由紀子(市役所)

●個人戦 女子 1位 高橋君子

男子 2位 尾身 豊

この結果、11月に東京で開催される全国青年大会に太田篤宣選手(陸上)と、卓球(団体)が出场します。

グループ紹介

十日町市卓球協会
全国青年大会新潟県代表選手団

8/18・19に行われた新潟県青年大会において6年ぶりにみごと団体優勝をなした卓球協会選抜チームです。お盆休みもなく毎日暑い中練習に励みました。11月の全国大会には十日町市、そして新潟県の代表として、力一杯がんばってきます。

皆さんも私たちといっしょに練習に参加してみませんか。毎週火曜日午後7:30～9:30まで市民体育館で行っています。

連絡先・南雲和幸(市役所・市民生活課)

第4回新潟県スポーツ少年団

総合体育大会(成績)

(柔道) 小学校5・6年生の部

2位 十日町市柔道スポーツ少年団

監督/上村安輝

選手/小川俊浩、服部長広、山口 晋、大場 晃、白井健一、川田竜也

(剣道) 中学生女子の部

3位 十日町剣友会

監督/関口文二郎

選手/中林久美子、藤木則子、高橋雅美、高木香子

(空手道) 一団 体一

1位 十日町空手道スポーツ少年団

監督/西野幸雄

選手/西野あゆみ、佐藤光国、榎山巧、若井裕美、高野満治、榎山和枝

一団 小学生の部 3位 若井裕美

中学生の部 6位 佐藤光国

市民プール
閉場しました

●●ご利用ありがとうございました●●

今年も市民プールをご利用いただきましてありがとうございました。入場者数は四万二、六九三人(昨年三万四、七二六人)と多くの市民の皆さんからご利用いただきました。

また、忘れ物も多くありましたが、90%の間、市民体育館に保管しておきますので心当たりのある方は、どうぞ。

第9回 高齢者
ゲートボール大会

＜期 日＞

10月16日(火) 午前9時～

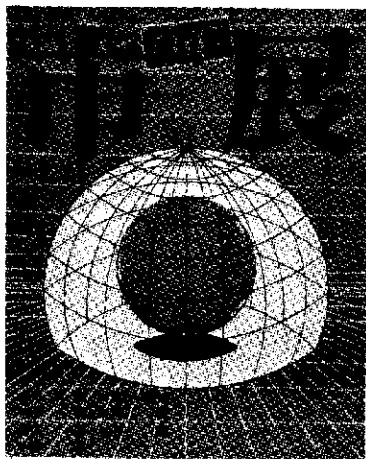
＜会 場＞

青少年野外スポーツセンター

●詳しくは、市報9月25日号をご覧ください。

●申込用紙は、市体育課・各地区公民館にあります。

十日町⇄飯山歩けるアルケ大会の“完歩証(健脚の証)”。および“5回出場記念メダルと賞状”。をまだ受け取っていない方は、市・体育課までおいでください。



第17回

市美術展

- 会期 10月12日(金)・13日(土)・14日(日)
- 作品搬入日 9月28日(金)午前9時～午後8時30分市公民館まで持参してください。

※作品募集要項は公民館(本館・各地区館)にあります。

- 問い合わせは、十日町市公民館市展係へ。(学校町1 ☎57-5011)

子供に学ぶ家庭教育

第6回家庭教育講座

- とき 9月19日(木) 午後7時から
- ところ 十日町市公民館
- テーマ むずかしい中学生期
- 講師 水島敏氏(水沢中学校長)
- 会費 300円
- 問い合わせ 十日町家庭教育研究グループ 市村(☎52-4441)

お子さんのことでお悩みの方は 「少年相談」を

- ◆少年育成センターに窓口を設けています。
- ◆電話による申し込みも受け付けます。

お気軽にご利用ください。

十日町市少年育成センター
☎57-8918

新潟大学放送公開講座の

お知らせ(テレビ講座)

- 内容 文化を考える—ケニアのカンパ族の生活を中心に—
- 放送日程 昭和五十九年十一月三日(昭和六十年一月二十六日の毎週土曜日)
- 受講料 無料
- 申し込み・問い合わせ先 〒950-21 新潟市五十嵐2の町八〇五〇 新潟大学庶務部庶務課

- とき 九月二十三日(日) 午後二時開演(開場午後一時半)
- ところ クロス10大ホール
- 入場料 一般五〇〇円(当日六〇〇円) 中・高生三〇〇円(当日四〇〇円) 小学生以下は無料
- プレイガイド イトー楽器、九久紙店、ハローホリデー、ミヤコヤ
- 指揮/渡辺英雄 司会/坂上みき(テレビ新潟アナウンサー)

明日の親のための講座 新婚さん!!

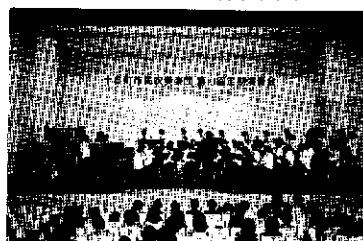
恋人どうしさん!!
婚約さん!!

いっしょにい

- 「親候補生」のあなたに赤ちゃんの育て方、より良い夫婦のあり方を教えます。未婚の青年男女の参加も大歓迎です。
- とき 九月十二日(木)・九月十九日(木) 午後七時から
- ところ 十日町市公民館
- 内容 親になる期待と不安

- (。妊娠から出産まで。健康な子を産むために)
- 講師 上村病院 高木成子先生
- 申し込み 当日会場にて受け付けます。
- ※十月以降の日程は、随時お知らせします。

設立10周年記念演奏会 十日町市民吹奏楽団



- (☎〇二五二一六二六五二九)
- 受付期間 九月十日～九月二十九日

地域のお茶の間 拝見

◆4◆

婦人文集「信江」

「生活を書きつづけて二十三年」

—吉田地区公民館—

★吉田地区の婦人学級生や若妻会の人達が「何か、ものを書く」と地域や生活を見直そうと、ガリ版印刷で生活体験をつづつて昭和三十七年に産声をあげました。発刊以来一回も休むことなく、今年で二十三号を迎えました。

★吉田地区の婦人学級生や若妻会の人達が「何か、ものを書く」と地域や生活を見直そうと、ガリ版印刷で生活体験をつづつて昭和三十七年に産声をあげました。発刊以来一回も休むことなく、今年で二十三号を迎えました。

★この生活の記録「信江」は、何もかざることなく、自分の心のまま綴ることをネライとしています。素朴な気持ちや考えが、すなおに書かれていて、それがとてもすばらしいと思います。

昭和五十七年の秋には、第二十号記念集を開いて大勢の皆さんが一堂に会し、体験発表や記念講演を聞いたりして意義づけができたことは、ほんとうに喜ばしいことでした。

★第一号の中に寄稿してありましたが「世の動きに思う」というのが非常に心に残りましたので、一部抜きだして紹介します。

また、公民館では、婦人のつどいを例年行っています。「信江」に寄せられる婦人のいろいろな考えを参考として講師を招き、話し合いの場をもつことにより、ますます複雑化する現代社会に対し賢く生きられる糸口になれば幸いです。

★文集「信江」(しんこう)の命名につきましては、私達祖先がその昔より「一の川と呼び崇め来し」信濃川の瀬音をききながら、流域に生活を営み生き続けてきた尊い歴史を偲び浮べて、行く川の流れの如く吉田地区十部落のお母さん達が話す生活

の記録の文集が、いつまでもどこまでも長く続くことを誓い合っている。「信江」と当時の吉田地区公民館長、故酒井米三郎さんが名付けてくださった。北盤坂の栗林静枝さんが第二十一号「信江」二十周年の歩みの中に記してありました。

★「書く」ということは大変なことですが、長年続いてきているすばらしい文集です。よりいっそう婦人の心のささえるものとなる文集として、育ってほしいものです。そして「信江」を語るとき、毎年編集委員として努力してくださる婦人会の役員の方々の活躍を忘れるわけにはいきません。

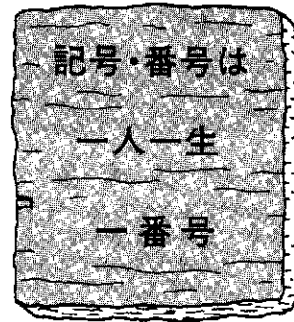


▲第1号から第22号までの「信江」。

年金手帳

は…あなたのパートナーです

大切に
保管
しましょう



国民年金、厚生年金保険、船員保険の制度に加入すると、三制度に共通した「年金手帳」が交付されます（昭和四十九年以前は「国民年金手帳」「厚生年金被保険者証」が交付されてい

ます。年金手帳は、最初に被保険者となつたときの管轄社会保険事務所を記号とし、その管轄内で被保険者となつた順に番号をつ

けます。つまり、全国で同じ記号・番号をもつた被保険者は他にいないしくみになっています。

この記号・番号は被保険者が生涯を通じて使用するもので、年金を受け取る時に必要となります。

再就職した場合には、前に交付された年金手帳を新しい職場

精神衛生相談の

お＊知＊＊＊＊＊

つぎのような悩みをお持ちの方は、お気軽におでかけください。代理の方でも結構です。

○ノイローゼ気味で眠れない。

○仕事をしなくなり、人に会うのをいやがる。

停電のお知らせ

▼九月二十日(木) 午前八時～午前十一時半 上新田一・二・三、山際、岩野、原の全部

九月二十日(木) 午後一時～午後四時半 北原の一部 ▼九月二十五日(火) 午後一時～午後四時半 高島一・二の各一部

国際交流・文化スポーツ

基金…寄付ありがとう

▼翌工業(株) 二〇万円 ▼岡村建治 一、〇〇〇円 ▼藤サライフ 三〇万円 ▼東インド飯面舞踊会観賞者有志 四万五、一三七円 ▼酒井正志 五、〇〇〇円 ▼高橋幸一 五、〇〇〇円

住民検診(胸部レントゲン間接撮影・循環器検診)日程

期日	検診時間	検診会場	対象地区
9月17日(月)	午前9時30分 午後11時30分	中条公民館	太土堂、塚田、中条八幡、上町
9月18日(火)	午前9時30分 午後11時30分	中条公民館	上原、上原新町、旭ヶ丘、背戸
9月19日(水)	午前9時30分 午後11時30分	中条公民館	中町、下町、梅沢
9月20日(木)	午前10時30分 午後11時30分	大池市民施設	大池、菅沼
9月21日(金)	午前10時30分 午後11時30分	保健センター	本町1番、2・3

※個人通知書をお忘れずに会場に持参してください。
※該当日が都合の悪い方は、個人通知のいかないかたで、会社などで受診されたい方は、おまかせの会場で受診してください。
※35歳以上の場合は検尿、血圧測定後、レントゲン間接撮影を受けてください。
※循環器検診(検尿、血圧測定)の受診者は一〇〇円ご持参ください。ただし老人保健法医療受給者、生活保護、住民税非課税世帯の人は無料になりますので当日会場へお申し出ください。

寄付ありがとう

〇〇円 ▼大島鴻之助 一万円 〇〇円 ▼小林武 五、〇〇〇円
▼柳則夫 五、〇〇〇円 ▼高橋健一 五、〇〇〇円 ▼田村久蔵 五、〇〇〇円 ▼宮入健一 五、〇〇〇円 ▼野沢茂 〇〇円
五、〇〇〇円 ▼角山俊文 五、〇〇〇円 ▼品川達平 五、〇〇〇円

各種相談の日程訂正

※お知らせ版8月25日号で掲載した、各種相談の日程をつぎのように訂正します。

＜定例内職相談＞ 9月21日(金)
●時間 10:00～15:00
●会場 市役所市民相談室

お知らせ

○八月後半には、十日町市の将来を大きく左右する事柄が二つありました。一つは「北越急行株式会社」の創立。もう一つは「国鉄信濃川発電再開設計計画」に関する覚書への調印。いずれも、新たな場面への展開を迎えています。また一方では、今後の保育行政のあり方が答申され、市民と語る日でその内容について、活発な討論が行われました。

九月十一日から市議会定例会が開議され、これら重要施策の審議が行われます。ぜひ傍聴におでかけください。